

三次元画像可視化システム

VOLUME EXTRACTOR

ボリューム エクストラクター

使いやすさアップ!

Version 3.6.0.5

バージョンアップ内容

○ スライス編集ダイアログの機能強化

スライス画像に対して、マウス操作で曲線や多角形を用いた切り抜きや抽出が可能になりました。(図1)

図形の追加⇒スライス移動⇒複製の流れで図形範囲を指定し、更に図形を編集することで範囲内の図形が自動的に補間されます。

また、上記の変更に伴い、スライス編集ダイアログの拡大と画像の全面表示に対応しました。

○ その他改良・バグフィックス

- ・スライス画像表示ダイアログを拡大した際、ソフトを終了してもサイズが記憶されるようにしました
- ・任意形状切り抜き機能の不具合を修正しました
- ・上部メニューの[編集]とアイコンに関する不具合を修正しました

カスタマイズサービス

日常業務等でお悩みの場合、何でもお気軽にご相談ください!

- ・画像処理フィルタの作成
- ・処理の自動化
- ・パラメータ設定
- ・プログラム開発
- ・3D プリンタ用造形モデル作成
- ・CG/画像処理/WEB etc.

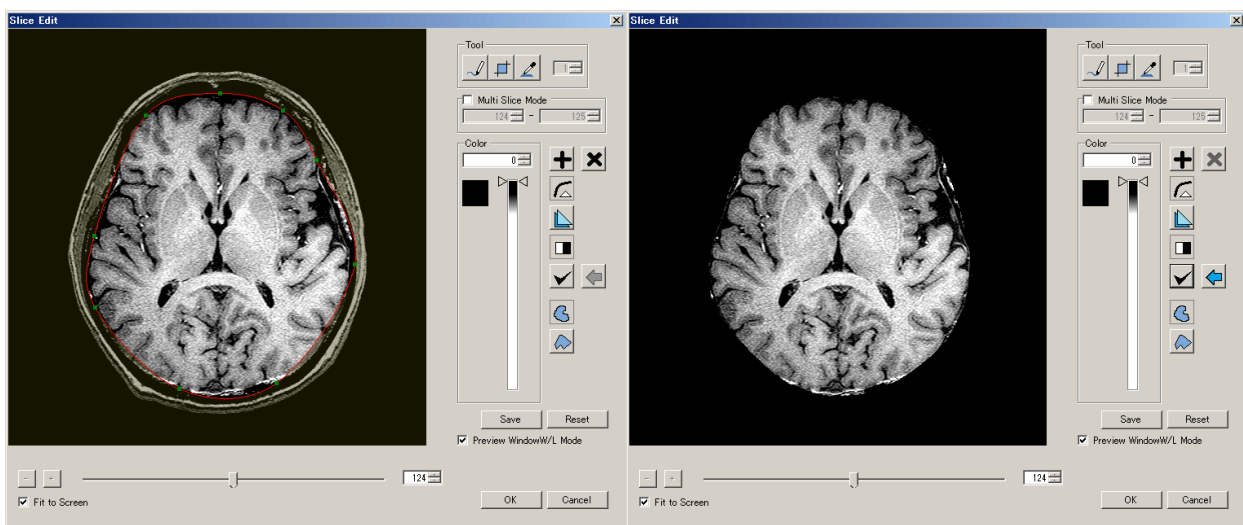


図1 曲線を用いたスライス編集